

望月ゼミ 地域を創造する “湘南”を世界モデルへ



メンバー:3年佐々木健一
2年福嶋優太
2年山口耕平

目次

- ①なぜ湘南なのか？
- ②ゼミナール内での取り組み内容
- ③提案モデルの参考例
佐藤先輩のビジネス事業
- ④まとめと今後の方向性



「湘南を世界モデルへ」プロジェクトの目的

元々は・・・

衰退した観光地や中心市街地の再生モデルを
研究・提案をし、その街の活性化に貢献する



元々有効な資源を所有し、人気のある地域を
更に世界的な希望の地域に育て創造することも
多くの人々に勇気と元気を提供することになるの
ではないか

①なぜ湘南なのか？

豊富で多様な観光資源に恵まれている！

- ・ 食（シラス、湘南野菜、湘南ゴールドなど）
- ・ 自然・環境（海や山 風光明媚な環境）
- ・ 乗り物（江ノ島電鉄や人力車など）
- ・ 文化（小説、絵画、建築など）
- ・ 産業（湘南セブン、農業、KAYACなど）



湘南地域に暮らしている人々の生活から
新たなライフスタイルを発見できるのでは？

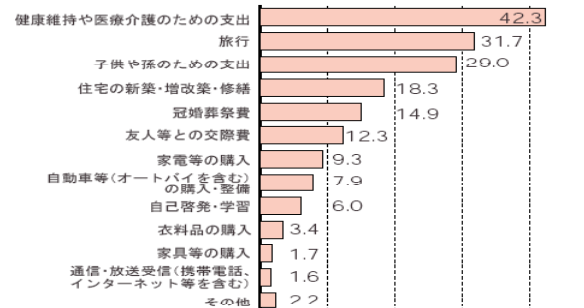
訪問観光から定住観光への動き 鍵を握っているのが



アクティブシニアの存在！

鍵となる理由

シニアは健康維持や旅行への意欲が高い

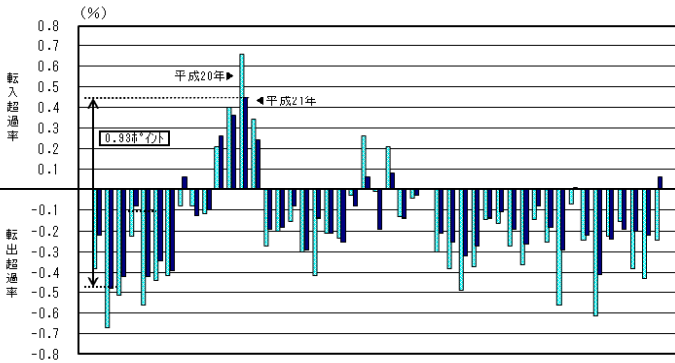


※使いたくない、わからない、無回答の数値は割愛

資料：内閣府「高齢者の経済生活に関する意識調査」（平成19年）より

図1：2009-2010年都道府県別転入超過率

図2 都道府県別転入・転出超過率（平成20年，平成21年）



北青岩宮秋山福茨橋群埼千東神新富石福山長岐静愛三滋京大兵奈和鳥島岡広山徳香愛高福佐長熊大宮鹿沖
海群手城田形島総木馬五葉京川茨崎山井梨野島岡知重賀都茨城長取横山山口島川徳知阿賀崎本分崎
道原原

図2：神奈川県地域別人口増減及び増減率

表 10 (平成21年中)

地域	人口	年間人口増減		自然増減		社会増減		人口増減 構成比
		人口	増減率	人口	増減率	人口	増減率	
県計	9,008,132	42,780	0.48%	15,296	0.17%	27,484	0.31%	100.0%
横浜	3,672,789	18,362	0.50%	6,922	0.19%	11,440	0.31%	42.9%
川崎	1,410,826	17,066	1.22%	5,704	0.41%	11,362	0.82%	39.9%
横須賀三浦	733,230	-104	-0.01%	-1,754	-0.24%	1,650	0.22%	-0.2%
県央	1,548,526	4,184	0.27%	3,644	0.24%	540	0.03%	9.8%
湘南	1,283,833	3,732	0.29%	1,477	0.12%	2,255	0.18%	8.7%
足柄上	112,005	-120	-0.11%	-88	-0.08%	-32	-0.03%	-0.3%
西湘	246,923	-340	-0.14%	-609	-0.25%	269	0.11%	-0.8%

資料：神奈川県ホームページ 統計情報
神奈川県人口統計調査報告（平成21年年間集計結果）より

訪日外国人の訪問率



湘南地域を世界都市モデルへと
発展させることは十分に可能である！



図3：神奈川県入込観光客数の状況（推計）

湘南地域 (単位：千人)

区分	平成16年	平成17年	平成18年	平成19年	平成20年	平成21年
日帰り	40,529	41,058	41,798	42,839	43,130	42,929
宿泊	811	785	814	831	883	911
延観光客数	41,341	41,843	42,613	43,669	44,012	43,840

横浜・川崎地域 (単位：千人)

区分	平成16年	平成17年	平成18年	平成19年	平成20年	平成21年
日帰り	47,726	48,036	48,352	49,754	50,848	62,640
宿泊	4,372	4,547	4,571	4,686	5,134	4,907
延観光客数	52,098	52,583	52,923	54,439	55,982	67,547

箱根・湯河原地域 (単位：千人)

区分	平成16年	平成17年	平成18年	平成19年	平成20年	平成21年
日帰り	25,509	25,861	25,933	27,382	27,507	26,461
宿泊	5,872	5,500	5,742	5,803	5,789	5,501
延観光客数	31,380	31,361	31,675	33,184	33,296	31,962

図4：都道府県別 外国人訪問率推移
(N=回答者数)

平成19年度 (N=14,535)			平成20年度 (N=14,963)			平成21年度 (N=15,355)		
順位	都道府県	訪問率 (%)	順位	都道府県	訪問率 (%)	順位	都道府県	訪問率 (%)
1	東京	58.2	1	東京	58.9	1	東京	58.8
2	大阪	25.8	2	大阪	25	2	大阪	24.4
3	京都	21.8	3	京都	21.4	3	京都	20.6
4	神奈川	16.3	4	神奈川	16	4	神奈川	16.7
5	千葉	11.4	5	千葉	11.8	5	千葉	12.7

資料：『JNTO 訪日外客訪問地調査 2009』報告書概要 3引用

図5：主要15市場別 神奈川県訪問率

15市場：韓国、台湾、中国、香港、タイ、インド
シンガポール、マレーシア、オーストラリア
米国、カナダ、英国、ドイツ、フランス、ロシア

訪問率1位：東京都 全体の50%~70%
神奈川県 全体の20%前後

湘南地域を世界都市モデルへ
発展できる可能性は十分にある！

②ゼミナール内での取り組み

- ・望月先生 大学OB 現役ゼミ生が中心となって分析・研究・提案を進める
- ・現役ゼミ生はブランド論、ファッション論、ベンチャー論、ツーリズム論、比較地域論に分かれ活動
- ・各班ごとに分析や研究から学んだ事から構想力を活かし、様々なモデルを提案



③提案モデルの参考例 佐藤先輩のビジネス事業



有限会社ピース

- ・神奈川県湯河原市を拠点として可動産事業を展開

- ①古い建物を高齢者グループアパートなど可動産として再利用
- ②商店街の空き店舗のレストランの厨房を借り手作り弁当を作り、宅配サービスも行っている



これらの可動産事業から人と人との繋がりが生まれ、健全な高齢生活のためのインフラの役割を果たしている
心温まる可動産事業と注目されている

④まとめと今後の方向性

まとめ

- ・佐藤先輩は社会起業家として事業を成功させ地域社会でも注目されており、多摩大の誇りでもあります。
- ・湘南地域の、どんな小さなビジネスモデルも、実はそれが社会資本を形成する上で、世界モデルになることもあり得る。

今後の方向性

- ・現実の小さな事業モデルから、理想社会へのアプローチとなることを、これからも湘南地域をフィールドとして望月ゼミは研究を続けていきたい
- ・現在、最終レポートのまとめに努めている。早い段階で社会に提案できるものとして、本のような出版物としてまとめていきたい

ご静聴ありがとうございました

図1：2009-2010年都道府県別転入超過率

図2 都道府県別転入・転出超過率（平成20年，平成21年）

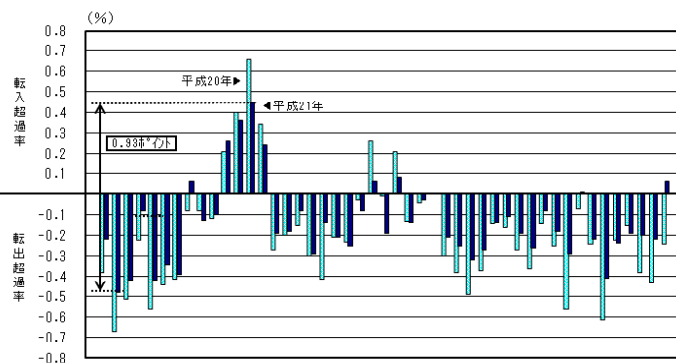


図2：神奈川県地域別人口増減及び増減率

表 10 (平成21年中)

地域	人口	年間人口増減		自然増減		社会増減		人口増減構成比
		人口増減	増減率	人口増減	増減率	人口増減	増減率	
県計	9,008,132	42,780	0.48%	15,296	0.17%	27,484	0.31%	100.0%
横浜	3,672,789	18,362	0.50%	6,922	0.19%	11,440	0.31%	42.9%
川崎	1,410,826	17,066	1.22%	5,704	0.41%	11,362	0.82%	39.9%
横須賀三浦	733,230	-104	-0.01%	-1,754	-0.24%	1,650	0.22%	-0.2%
中央	1,548,526	4,184	0.27%	3,644	0.24%	540	0.03%	9.8%
湘南	1,283,833	3,732	0.29%	1,477	0.12%	2,255	0.18%	8.7%
足柄上	112,005	-120	-0.11%	-88	-0.08%	-32	-0.03%	-0.3%
西湘	246,923	-340	-0.14%	-609	-0.25%	269	0.11%	-0.8%

資料：神奈川県ホームページ 統計情報
神奈川県人口統計調査報告（平成21年年間集計結果）より
19

図3：神奈川県入込観光客数の状況（推計）

湘南地域 (単位:千人)						
区分	平成16年	平成17年	平成18年	平成19年	平成20年	平成21年
日帰り	40,529	41,058	41,798	42,839	43,130	42,929
宿泊	811	785	814	831	883	911
延観光客数	41,341	41,843	42,613	43,669	44,012	43,840
横浜・川崎地域 (単位:千人)						
区分	平成16年	平成17年	平成18年	平成19年	平成20年	平成21年
日帰り	47,726	48,036	48,352	49,754	50,848	62,640
宿泊	4,372	4,547	4,571	4,686	5,134	4,907
延観光客数	52,098	52,583	52,923	54,439	55,982	67,547
箱根・湯河原地域 (単位:千人)						
区分	平成16年	平成17年	平成18年	平成19年	平成20年	平成21年
日帰り	25,509	25,861	25,933	27,382	27,507	26,461
宿泊	5,872	5,500	5,742	5,803	5,789	5,501
延観光客数	31,380	31,361	31,675	33,184	33,296	31,962

20

図4：都道府県別 外国人訪問率推移 (N=回答者数)

平成19年度 (N=14,535)			平成20年度 (N=14,963)			平成21年度 (N=15,355)		
順位	都道府県	訪問率 (%)	順位	都道府県	訪問率 (%)	順位	都道府県	訪問率 (%)
1	東京	58.2	1	東京	58.9	1	東京	58.8
2	大阪	25.8	2	大阪	25	2	大阪	24.4
3	京都	21.8	3	京都	21.4	3	京都	20.6
4	神奈川	16.3	4	神奈川	16	4	神奈川	16.7
5	千葉	11.4	5	千葉	11.8	5	千葉	12.7

資料：『JNTO 訪日外客訪問地調査 2009』報告書概要 引用

21

図5：主要15市場別 神奈川県訪問率

15市場：韓国、台湾、中国、香港、タイ、インド
シンガポール、マレーシア、オーストラリア
米国、カナダ、英国、ドイツ、フランス、ロシア

訪問率1位：東京都 全体の50%~70%
神奈川県 全体の20%前後

湘南地域を世界都市モデルへ
発展できる可能性は十分にある！

22